半田市 **蔵出し情報** 報道機関提供資料

問合わせ	新美南吉記念館 担当　遠山光嗣 ０５６９－２６－４８８８

令和５年１月 31 日提供（事前情報・事後情報）

名　称	新美南吉生誕 110 年記念「音楽でたどる新美南吉の生涯」 半田・安城連続レクチャー＆コンサート
日　時	半田篇：令和 5 年 3 月 19 日（日）14:00～16:00（開場：13:30） 安城篇：令和 5 年 4 月 30 日（日）14:00～16:00（開場：13:30）
場　所	半田篇：半田市福祉文化会館（雁宿ホール）講堂（半田市雁宿町 1-22-1） 安城篇：安城市中心市街地拠点施設アンフォーレ ホール(安城市御幸本町 504-1)
主催者	半田篇：新美南吉顕彰会・半田市・半田市教育委員会 安城篇：トヨタエンタプライズ・キャッチネットワーク共同企業体（共催：安城市、協力：アンフォーレの会・アンフォーレ情報ステーション）
対　象	小学生以上
趣　旨 （目的）	新美南吉生誕 110 年を記念し、新美南吉のふるさと半田市と女学校教諭として過ごした安城市の共同企画として連続コンサートを開催します。
内　容	南吉の人生を前・後半に分けて、彼が愛した音楽をたどります。半田篇（3 月 19 日）では、南吉と縁の深い 3 名の音楽家（ピアノ、ヴァイオリン、声楽）が、南吉にゆかりの音楽をレクチャーを交えながら演奏します。また、南吉も実際に聴いた蓄音機の音色もお楽しみいただきます。安城篇（4 月 30 日）では、半田篇と同じ加藤氏のレクチャー・ピアノに加えて 2 名の音楽家（声楽、チェロ）が演奏します。安城篇の演奏では、南吉がいた当時に安城高等女学校で使われ、近年修復されたロシア製のグランドピアノが使われます。
担当者 情熱メッセージ	ピアノの加藤氏は、安城高女での南吉の教え子の孫にあたり、ご自身も南吉の音楽に関わる研究をなさっています。また半田篇のヴァイオリンの矢口氏は元新美南吉記念館館長 矢口榮氏のご息女で、声楽（ソプラノ）の高居氏は「矢勝川の彼岸花を守る会」元会長の野口恒雄氏のご息女です。これらの縁に加えて、音楽家として大変活躍されている方々なので、ぜひ演奏を楽しみにしていただけたらと思います。
別　紙	チラシ
写　真	有　（出演者の顔写真や、蓄音機の写真を提供できます）

半田市企画課企画広報担当
０５６９－８４－０６０５

情熱、蔵出し。半田市。